

国際奉仕事業 事例

第2780地区

次年度奉仕事業推進委員会

委員長 新井智代

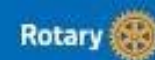


持続可能な
インパクトを
生み出そう



次年度テーマ

**CREATE
LASTING
IMPACT**



INPACT = 長期的で 好ましい変化

影響（力）、反響、効果

あなたのクラブは、学校にトイレを設置したり、教室にコンピューターや本を寄贈したいと考えています。

素晴らしいアイデアですが、なぜそうしたいのでしょうか。

INPACT

持続可能なのか
Needsにマッチしているか
成果を検証しているか





事例 1 タンザニア

生理ナプキンの 配布と 性教育の実施

平塚湘南RC
平塚北RC



タンザニアでの状況

タンザニアでは女子が生理時に未だ布や紙等を使用しており、不衛生で健康被害も懸念されています。また、性教育の乏しさから若年層での出産も見受けられます。同国では保健や性教育の授業があまり行われていないため、これらが現状の一因になっていると考えられます。



菊地モアナさん

生理ナプキン工場

女性の自立



タンザニアの平均月収は日本円で27000円前後
高性能な**生理用ナプキン1箱**の価格は140円
その価格は**一人の1日分の食費とほぼ同金額**

いまだ高価な商品ですが
このプロジェクトを行い
快適かつ衛生的なナプキンがあることを
知らない子供たちに使用、体験してもらい、
さらに家族の方、行政等にも広く理解して
いただき、**衛生的なナプキンが大きく普及
することを促し**、これらが一般的に普及し
将来的に安価になること、
誰にでも購入が可能となることを目指す。



キバハ県の県庁及び教育委員会の
協力を得て**小学校 3 5 校、中学校 2 2 校、合計 5 7 校**を対象

現地在住のフリーダイー・マデニ・ムンドルワ氏（聖路加大学院にて助産学修士号取得）を講師として各校での性教育授業を実施、その授業の際に教材として現地で製造した生理用ナプキンをロータリーオリジナルパッケージに入れて、
合計10,785箱を配布。

中学校で実施する性教育には男子生徒にも参加してもらい、アンケートを実施して理解度をはかるとともに、**アンケート調査内容を教育機関に提出**して今後の**教育改善**に役立てていただく。

小学校 5 年～7 年生 4229 名
中学校 1 年～2 年生 6556 名



現地の学校を訪問し、
子どもたちと直接交流する
ことで、彼女たちが置かれている
厳しい現実を肌で感じた。

写真では分からない**深刻な**
貧困の状況があり、
多くの少女たちは
衛生用品を購入する余裕がなく、
生理時に適切な対処ができていない。



子どもたちの衣服は破れたり、
はだしの子供がいたり、
経済的に厳しい生活を送っている
ことが見て取れた。
今回配布した生理用ナプキン
を継続的に使用することも難しいが、
衛生的で高性能なナプキンの存在を
知ってもらえたことは大きな意義がある。



ただ物資を提供するだけでなく、正しい知識と理解を広めること
の重要性を改めて実感したプロジェクトとなった

分類	内容	数量	単位	単価	金額
<input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ拠出	①教材費 (使い回しができるラミネート冊子) アンケート用紙PC印刷代(男女)	840部 約20,000人分		1冊240円	<u>201,600円</u> + <u>40,900円</u> =242,500
<input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ拠出	②講師人件費 フリーダ・イー・マデニ・ムンドルワ氏	57校		1校当たり2,017,5円	115,000 (内71900はクラブ拠出金)
<input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> クラブ拠出	③スタッフ人件費 3名分	57校		1校1人当たり 1,113円	190,300
<input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> クラブ拠出	④ガソリン代	57校 延ベキロ数約 10,200km		述約920L 1L180円	165,600
<input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ拠出	⑤来賓車交通費	10校 約延べ人数60人			58,000
<input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ拠出	イメージ旗代	1枚			17,400
<input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> クラブ拠出	⑥教材の生理ナフキン製造代86280枚	10,785箱		1箱当たり140,6 円	1,516,000
<input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ拠出	⑦教材の整理ナフキンオリジナルパッケージ代	10,785箱		1箱あたり21,9円	236,200
<input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ拠出	送金手数料	1			32,000
				合計	2,573,000

事例 2 カンボジア



カンボジアでの
歯科検診及び
口腔衛生指導

藤沢RC





2013年より歯ブラシを知らない、**歯磨きをしたことのない子供達**と**歯磨きの必要性を理解しない学校関係者**に対して「何故歯が痛くなるのか？」
「何故歯を磨くのか？」を歯科検診や口腔衛生指導を通じて指導を行い
意識改善に取り組んだ。（チェイ小学校）



NPO法人

ハートオブゴールド

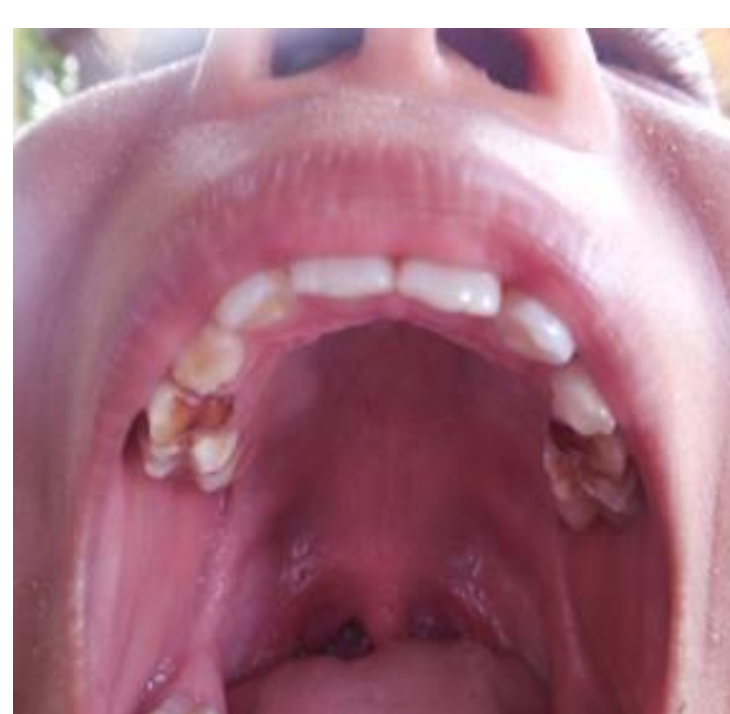
代表 有森裕子氏



歯科検診ではクメール語の
検診票を作成して
本人、**学校に渡して情報共有**を
行った。

口腔衛生指導では
歯ブラシ・歯磨き粉の使い方を
手鏡を用いて指導し、
高学年には歯垢を染め出して
落とすように指導した。







幼稚園含めて総勢790人
毎年恒例の青空検診

今年は午前午後、

歯科医師5名、

歯科衛生士1名

藤沢ロータリークラブから4名記者

岡山大学のインターンシップ6名

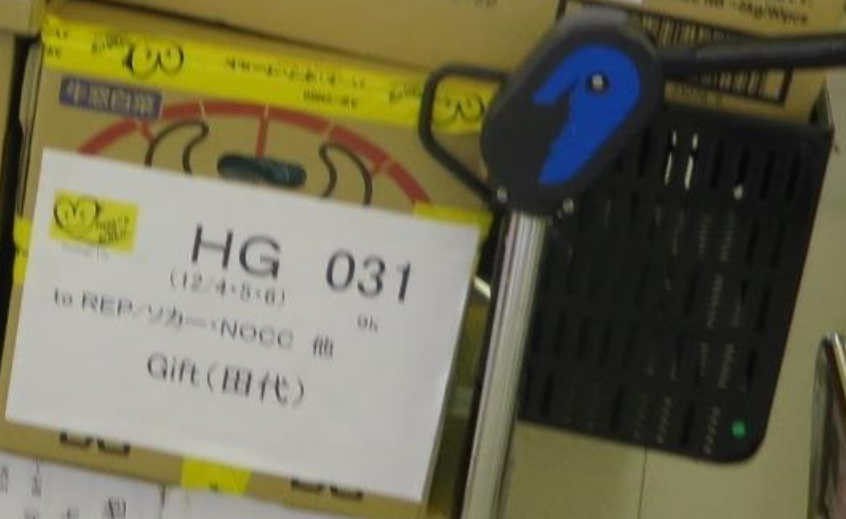
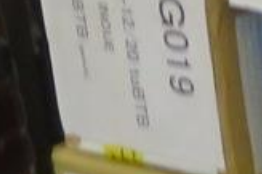
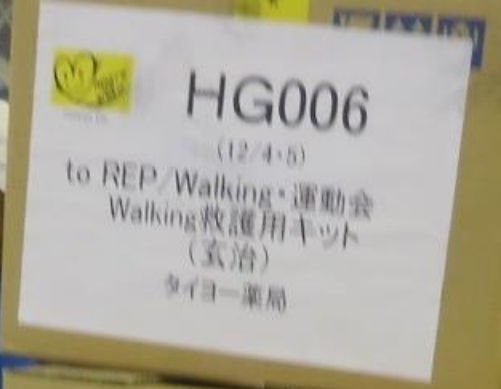


口腔衛生指導(歯磨き指導)に関しては歯科衛生士さん中心にツアー参加者の皆様にご協力。
実はこの**歯磨き指導**が大変で多くのマンパワーが必要。

持参した歯ブラシや歯磨き粉を配り手鏡を置いたり、**染めだし用に作った金魚の醤油入れうがいの為のコップ、水、バケツ**などを各教室を回りながら全教室同じことを繰り返し行う。









歯を磨くことによって
口腔内環境が改善し、
むし歯の減少、痛みの減少
歯垢（プラーク）の減少、
歯肉状態の改善、
口臭の減少が見られた。
歯を磨くことで
口腔内の状況が良くなることが
自覚できるようになってきた。

世界的なむし歯の評価基準

DMFT (一人平均むし歯数)

D (未処置う蝕歯)

M (喪失歯)

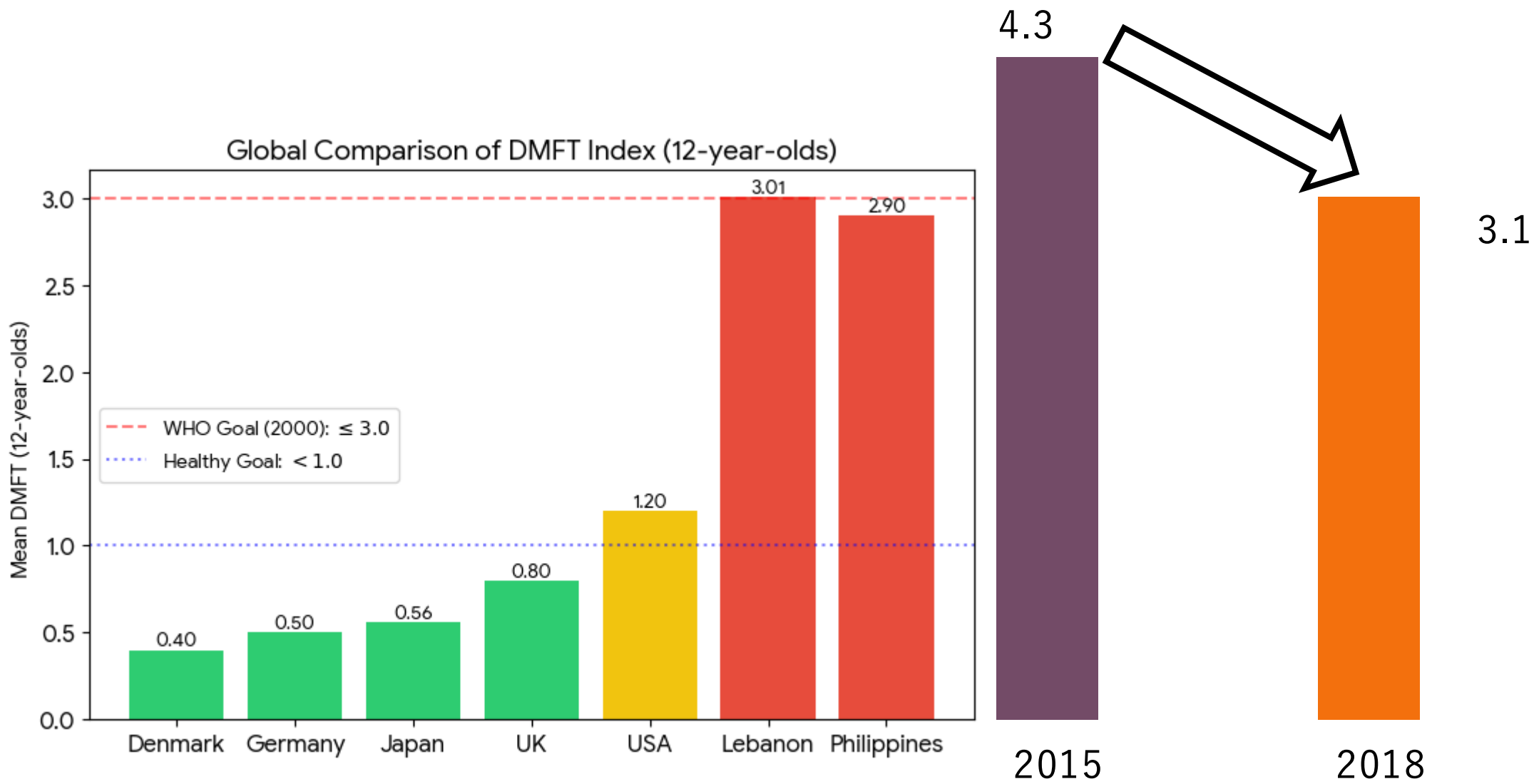
F (う蝕が原因で処置された歯)

の総和を人数で割った数

12 歳児 DMFT

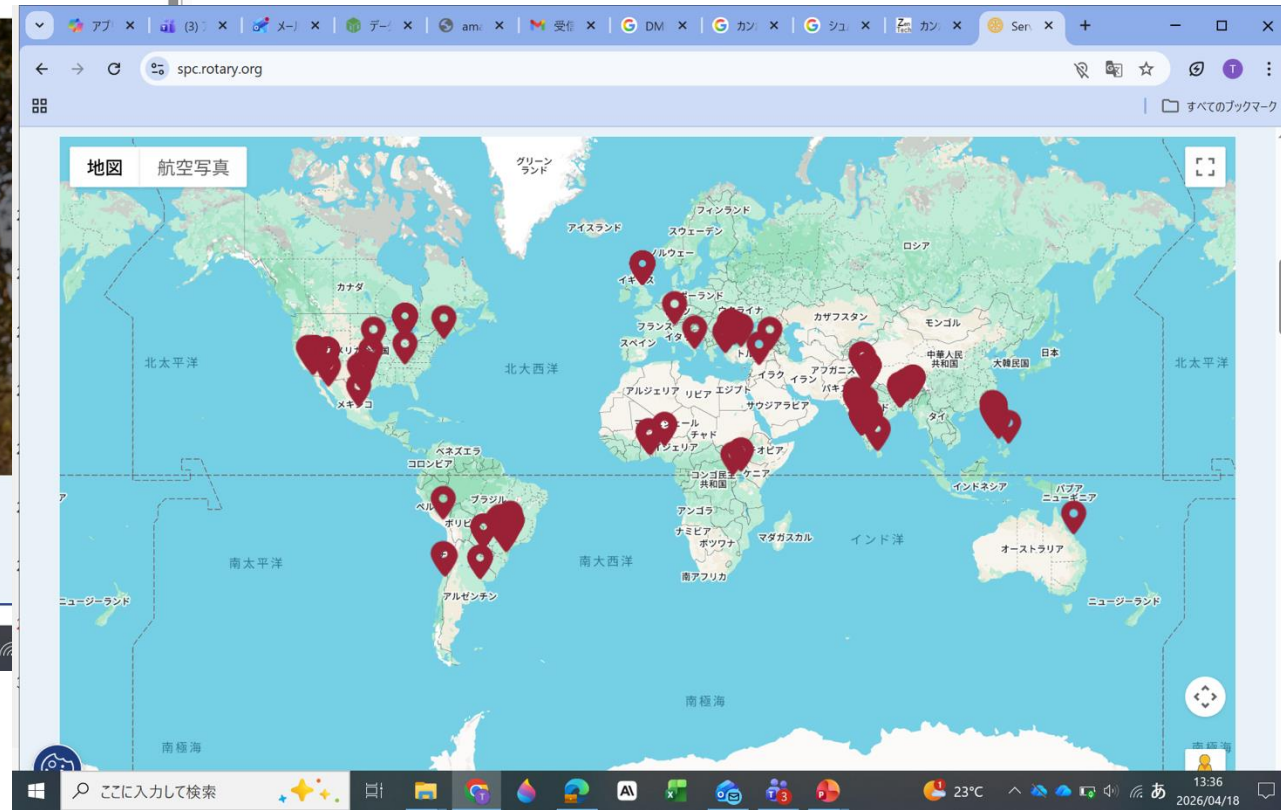
(永久歯列が完成する 12 歳が世界比較対象)







どこで事例を見れるか





2025～2026年度
ロータリー財団
ハンドブック

国際ロータリー 第2780地区



【全体】

インパクトのある奉仕事業にチャレンジしよう
